

常議員会 報告

令和6年10月7日 常議員40人中27人出席



〈報告者〉 六角 麻由 (62期)

常議員会冒頭、日下部会長から会務報告があり、10月3日・4日に開催された人権擁護大会の報告がされたほか、袴田事件の無罪判決確定に関し弁護士会・弁護士連合会で声明が発出されたこと等

について報告が行われた。

諮問事項のうち、人権救済申立事件の措置（警告）に関する事項は継続審議となったものの、人権救済基金援助申請については、池田副会長・説明員からの説明を踏まえ、是とする答申がなされた。

報告事項のうち、令和6年能登半島地震を理由とする支援金に関しては、無料電話相談の件数に関する質問がなされ、未だに相談枠が埋まり支援が必要であるという現状が浮き彫りとなった。

また、令和5年度から開始したシステムリプレ

スについては、要件定義が概ね終了したとの報告がされた。元々は2026年11月にシステムリプレースを完了させる予定であったが、工数が当初予定の1.8倍～2倍程度になることから、1回リリースと段階リリースの2つの選択肢が考えられることやその場合のスケジュール、工数の増加により再見積もりを取得する予定であること、工数の増加後も予算内での開発が可能であること等も併せ報告された。システムリプレースは予算規模も大きく、複数年度にまたがる重要な案件であるため、複数の常議員から質問がなされる等、活発な質疑

応答が行われた。

今回は議決事項が少なく、諮問事項・報告事項が中心の常議員会であったが、弁護士の根幹に関わる人権救済に関する諮問や、今後も進捗に注目が集まるシステムリプレースに関する報告等、見逃せない議題が多くあった。常議員会も残り5回と折り返し地点を過ぎたが、引き続き積極的な参加を目指してゆきたい。

N:

	議題	概要	結果
議決事項	一般会費免除申請の件(1件目)	疾病を理由とする免除申請	会費支払免除を認める旨賛成多数で可決承認
	一般会費免除申請の件(2件目)	疾病を理由とする免除申請	会費支払免除を認める旨賛成多数で可決承認
	一般会費免除申請の件(3件目)	疾病を理由とする免除申請	会費支払免除を認める旨賛成多数で可決承認
	一般会費免除申請の件(4件目)	疾病を理由とする免除申請	会費支払免除を認める旨賛成多数で可決承認
	一般会費免除申請の件(5件目)	疾病等に準ずる事由を理由とする免除申請	会費支払免除を認めない旨賛成多数で可決承認
	入会審査及び指定法付記請求	入会審査7件、指定法付記請求0件	日弁連への名簿登録請求進捗を可とすることを賛成多数で可決承認
諮問事項	資格承認及び指定法	資格承認申請1件、特定外国法指定申請0件	承認を是とする旨を賛成多数で答申
	人権救済申立事件(R4年32号)の措置(警告)の件	当会に申し立てられた人権救済申立案件の措置として、南大沢警察署に対し、警告する件	継続審議
	人権救済基金援助申請(令和6年(救)第2号)の件	人権救済基金援助金支出に関する人権救済基金設置規則第7条に基づく諮問	援助を是(援助金額50万円)とする旨を賛成多数で答申
報告事項	カリフォルニア大学ロースクールサンフランシスコ校との覚書の更新の件	左記覚書を更新した旨の報告	
	刑事訴訟法の再審規定(再審法)の速やかな改正を求める声明の件	2024年9月26日に会長声明を発した旨の報告	
	令和6年能登半島地震を理由とする支援金の支出の件	左記支援金を支出した旨の報告	
	【システムリプレース】NTT-TXとの開発工程以降の業務委託契約締結及びスケジュール等の件	システムリプレース進捗等報告	
	2024年度幹事選任の件	決定した幹事人選の報告	
	弁護士推薦委員会報告の件	推薦結果の報告	
	会員異動の件(登録取消及び登録換え含む。9/30現在)	9/30現在 7,017名(正会員6,595名、外国特別会員218名、法人会員198名、外国法人特別会員6名) 登録取消3件、登録換え退会5件	